

改定幅予想

 $-1.0 \sim \pm 0.0$ 

10月4週(10/22~10/28)トピックス

原油は反発。11月5日の米大統領選より前にイスラエルがイランに対し報復を行う可能性があるため、中東情勢に不透明感が生じている。

## 過去トピックス

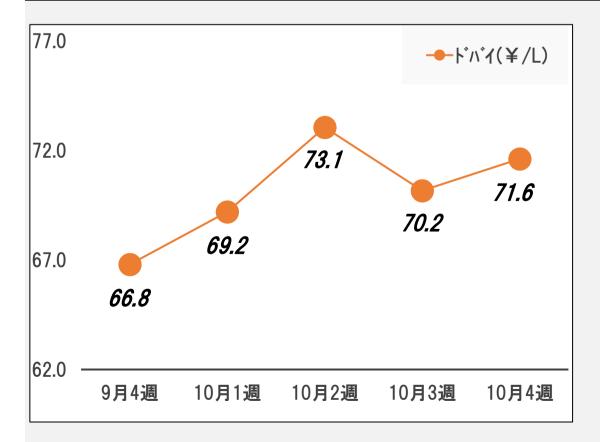
9月4週▲ 原油相場は小反発。イスラエルはレバノンへの空爆を続けているうえ、地上戦準備を示唆しており、中東の 地政学的リスクに対する警戒感が強材料視されている。

10月1週▲ 原油は小動き。足元ではイスラエルによるイランの石油施設への攻撃が懸念されている。今週末から来週 にかけての中東情勢の展開が注目。

10月2週▲ 原油は反発。中国の株価指数が上昇したことを受け、アジア向けの原油需要が増加するとの見方が強まっている。

10月3週▼ 原油相場は反発。目先の動向については、引き続き中東情勢がカギになる。

## 価格推移表



週	期間	ドバイ (\$/バー)	為替 (TTS)	ト・ハ・イ (¥/L)	増減幅
9月4週	9/24~ 9/30	73.4	144.6	66.8	0.1
10月1週	10/1~ 10/7	73.4	147.0	69.2	0.7
10月2週	10/8~ 10/14	77.7	149.5	73.1	3.7
10月3週	10/15~ 10/21	74.1	150.6	70.2	-2.5
10月4週	10/22 <b>~</b> 10/28	74.6	152.6	71.6	1.5

